

本年度の抱負と方針

社会奉仕部門委員長
古屋一生（熊谷西RC）

社会奉仕とは地域社会に居住する人々の文化的・生活環境条件を向上させるために、思いやりや援助をロータリアン個人として、又多人数で行う奉仕活動であります。

各クラブにおかれましても、地域社会に密着し社会奉仕プロジェクトを立案実行し一般社会の人々に十分認められ活躍なさっておると確信しております。今年度地区社会奉仕部門は継続事業であります、腎・アイバンク運動を根強く展開し各ロータリークラブ、各ロータリアンに、参加協力をお願いし一人でも多くの献眼者が増える事を希望致します。

次に、20年振りに復活いたしましたブライダルであります、ロータリアン・ロータリアンご家族で独身者の方、又はロータリアンが信頼のおける友人、ご親戚の方達を対象にした「友愛の広場」の開設。年2回のパーティーの開催。

これらには、申込登録が必要ですので是非登録して下さい。ブライダル委員会におきましては、月に1度、第2土曜日に事務局及びブライダル相談コーナーを午後1:00～4:00まで北坂戸オルモに設けます。さらに地区をあげての大型社会奉仕プロジェクト石川ガバナー2007-2008年度の重要課題の一つであります。この新規プロジェクトについては、4月22日（日）地区協議会、社会奉仕部門研修で説明し各クラブにお願いしたことであります。具体的には、水保全・環境保護・整備・スポーツ振興等又は、各クラブが現在行っております社会奉仕事業以外に地域からニーズのあるものです。

なお、地区奉仕プロジェクトについては照会、提言、アドバイス等がありましたらガバナー事務所までお知らせ下さい。地区として地域社会のニーズを調査して社会奉仕の分野で実施できるプロジェクトを検討し遂行致します。